

## READYFOR × Ritsumeikan 「学生の挑戦がコロナ後の未来を切り拓く Beyond COVID-19」 READYFOR Challenge助成金 募集要項

### 1. 助成金の概要

新型コロナウイルスによる新たな社会課題に対し、学校法人立命館SDGs推進本部では、学生・生徒・児童の挑戦を支援するオンラインコミュニティ「Beyond COVID-19(ビヨンド・コロナ)」を立ち上げました。

Beyond COVID-19では今後、挑戦する若者を応援するプラットフォームとしてさらに成長するために、ウィズコロナ／アフターコロナの社会を見据え、社会課題解決に向けたさらなる活動を展開します。

本助成金では、学生・生徒・児童が社会課題にチャレンジするプロジェクトを募集し、その活動にかかる費用を助成金として支給します。さらにBeyond COVID-19のプラットフォームを活用し、広報面においてプロジェクト実施の支援を行います。

本助成金は、RIMIX連携企業であるREADYFOR株式会社と協力し2020年6月5日より開始した、寄付型クラウドファンディング「学生の挑戦がコロナ後の未来を切り拓く | 立命館Beyond COVID-19」(<https://readyfor.jp/projects/rits-beyond-covid19>) が原資となっています。

#### 【本助成金の特徴】

- 立命館学園に所属する学生・生徒・児童の、コロナ後の世界を切り拓く挑戦を応援し、プロジェクトの実現を目指します。
- SDGsのなかでも、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って浮かび上がった社会課題に注目し、その課題をビジネスを通じて解決していく学生・生徒・児童のプロジェクトを支援します。
- コロナ禍で変化する社会に対応し、オンラインを積極的に活用した支援を実施します。距離や時間、費用面での制約などを超えるオンラインの利点をプラスすることで、現実社会の課題に、よりスピーディーかつ効果的にプロジェクトを実現していきます。

## 2.スケジュール

募集期間	2020年6月8日(月)～ 6月26日(金) 13:00
書類選考	6月27日(土)～6月29日(月) *選考結果は6月29日(月)にRIMIX公式HP上で発表します *面接の対象者には日程調整など今後の流れを連絡いたします
面接選考	7月1日(水)～7月8日(水) *面接はオンラインで実施します *日程は、選考後に個別連絡を差し上げます
採用者発表	2020年7月10日(金) *口座情報等を提出完了次第、助成金を給付いたします

## 3.助成金の内容

### (1)概要

#### A. 採用数

10 団体／個人 程度

\*クラウドファンディングによる調達額や各プロジェクトへの支給額により変動があります

#### B. 給付金額

1件30万円 程度

\*助成額は申請内容を考慮し決定します

#### C. 給付方法

以下の条件に当てはまるいずれかの口座へ入金します。

- ① 申請プロジェクト・団体が保有する既存口座
- ② 新規プロジェクト・新規団体の場合、新規開設した口座  
(小中高生の場合、保護者の協力を得て同様に口座を開設してください)

#### D. 他助成金等との併給

可能(ただし併給の場合、助成額は他の学内奨学金制度との合計がプロジェクト経費を超えないように調整を行うことがあります)

#### E. 助成期間

プロジェクトに対する本助成金の対象期間は、以下の通りとします。

経費報告や活動報告等はこの期間を単位とします。

2020年4月～2021年2月

### (2)助成金の対象となる活動

本助成金では、コロナ禍を乗り越えるだけでなく、この間に見えてきたオンラインの可能性や顕在化した社会課題に着目し、ウィズコロナ／アフターコロナ時代の社会課題を解決するアイデアを、学生・生徒・児童のプロジェクトとして募ります。

については、以下の4つの「助成の対象となるプロジェクトの基準」をすべて満たすプロジェクトに対して選考を行います。また「助成対象プロジェクトの重点分野」に示すようなプロジェクトを期待します。

### <助成の対象となるプロジェクトの基準>

- A. 重点分野の社会課題にチャレンジするアイデアを実現するプロジェクト
- B. 課題解決にビジネス的視点を取り入れ、持続性を意識したプロジェクト
- C. 助成金支給終了後も継続して活動に取り組む意思があるプロジェクト
- D. オンラインの活用等、ウィズコロナ／アフターコロナの社会を切り拓く視点のあるプロジェクト

### <助成対象プロジェクトの重点分野>

ウィズコロナ／アフターコロナの社会を考えたとき、学内のみならず周辺地域や社会全体に目を向けた動きが必要不可欠になります。本助成金では、国連が定めた17個の持続可能な開発目標：SDGsに基づき、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って浮かび上がった、以下の社会課題を重点分野とし、以下の分野を意識したプロジェクトを想定します。

- #StayHome** (SDGs ゴール3,11,12など)  
新しい生活様式や食や健康ニーズの高まりを意識した取り組みなど
- #NextCareer** (SDGs ゴール5,8,9など)  
新しい学び、働き方の可能性、クリエイティブなコンテンツ制作など
- #GlobalNow** (SDGs ゴール4,10,17など)  
新たな海外留学の仕組み、異文化への理解を促進する取り組みなど

## 4.出願について

### (1)出願資格

- A. 団体での出願の場合：構成員のうち、3名以上かつ2/3以上が、2020年6月1日時点で学校法人立命館に在学する学生・生徒・児童であること。
- B. 個人での出願の場合：2020年6月1日時点で学校法人立命館に在学する学生・生徒・児童であること。
- C. 同一人物による複数の出願はできない。また、団体での出願においては、代表・副代表・会計の三役を兼任しての申請はできない。

### (2)出願に必要なもの

#### ・READYFOR Challenge助成金 出願フォーム

URL：<https://forms.gle/NUrFezgb9mn4tcdU8>

\* 下記ファイルの提出のため、フォームではGoogleアカウントが必要となりますが、アカウント情報は収集いたしません。Googleアカウントをお持ちでない方は作成して下さい。

#### 出願フォームに必要な情報

代表者の氏名・所属・メールアドレス・電話番号、団体/代表者のSNS・HPなど(オンライン審査に用います)、(団体の場合：団体名・メンバー情報シート(以下より活動計画フォーマットをダウンロードし記入))、プロジェクト名称・概要(50字)、プロジェクト内容(800字)・活動スケジュール・経費使用計画(以下より活動計画フォーマットをダウンロードし記入)・活動実績等・過年度/今年度の助成金申請状況

#### ・プロジェクト活動計画シート

プロジェクトの概要や活動計画・スケジュール、経費使用の計画を記入します。下記リンクよりExcelファイルをダウンロードし、例に従って内容を記入した上で、出願フォームの該当箇所にアップロードし提出してください。

URL:<https://bit.ly/3h7Ux6U>

#### ・(団体のみ)団体メンバー情報シート

団体で応募される方は、下記のリンクよりExcelファイルをダウンロードし、メンバー情報を記入して、出願フォームの該当箇所にアップロードしファイルを提出してください。

URL:<https://bit.ly/3h7Ux6U>

※メンバーに教職員が含まれる場合は、学年の欄に職位を記入してください

## 5.選考について

### (1)選考要件

「3.助成金の概要 (2)助成金の対象となる活動<助成の対象となるプロジェクトの基準>」をすべて満たすプロジェクトであること

### (2)選考時の採点ポイント

以下の5点を選考委員4名に審査いただき、1名あたり計25点、合計100点で応募されたプロジェクトを評価し、採否を決定致します。

- A. 当事者意識・プラン実現への思い【5点満点】
- B. 着眼点・社会的インパクト【5点満点】
- C. プランの独創性・創造性【5点満点】
- D. プランの市場性・持続性【5点満点】
- E. これまでの実績【5点満点】

### (3)選考方法

- 選考基準を元に書類の確認を行い、面接の対象者を決定します
- オンライン面接による選考の上、採否を決定します

### (4)選考委員

選考は、学校法人立命館の教職員のほか、立命館学園の卒業生(校友)が審査委員として参加し、審査を行います。

## 6.受給者の義務

- 報告書、成果報告会、ウェブサイト、SNS、取材対応などによる、プロジェクトの成果に関する報告と発信
- 本助成金受給のための銀行口座の用意
- ファイナンスリテラシー研修の受講と、その内容に沿った助成金の適正な経理処理及び報告(領収書等、支出に関する証憑を必要とします)
- ビジネスモデル構築を学ぶため「総長ピッチチャレンジ」の受講を推奨します。(参加の有無が本助成金の審査結果に影響することはありません)

## 7.助成金使用についてのルール

### 1.使用用途

- ・本助成金は、助成対象のプロジェクト活動を推進する用途以外には使用できません。  
プロジェクト活動の推進と関わらない遊興や宿泊、飲食などへの使用はできません。

### 2.助成金の取り消し

以下に当てはまる場合は、助成金の支給を取り消します。

- ・出願時の虚偽の記載や不正が明らかになった場合
- ・助成対象の個人または団体の構成員が停学または退学の懲戒を受けた場合
- ・助成対象の個人または団体が犯罪などの違法行為を行った場合
- ・助成対象の活動が中止または延期になった場合
- ・採択されたプロジェクト活動を推進する用途以外に助成金を使用した場合
- ・その他、本助成金の目的に照らしてふさわしくないと事務局が認めた場合

### 3.助成金の返還・戻入

- ・助成金の取り消しがされた場合は、取り消しをされた日から起算して2週間以内に助成金の一部または全額を返還しなければなりません。
- ・助成期間終了後、経理報告の確認の結果、助成金に残額がある場合は、本法人に戻入してください。

## 8.問い合わせ

立命館SDGs推進本部 RIMIX事務局

(学校法人立命館 総合企画部 総合企画課)

E-mail: [rimix@st.ritsumei.ac.jp](mailto:rimix@st.ritsumei.ac.jp)

担当者: 酒井、畠田

## 9.RIMIXについて

### ■RIMIXとは

RIMIX (Ritsumeikan Impact-Makers Inter-X (Cross) Platform) は、学校法人立命館による社会起業家支援プラットフォームです。立命館学園で実施する、社会課題解決に貢献する人材のマインド養成から起業支援までのプログラムを1つのプラットフォームとして見える化し、学園内外の連携等によってプログラムの充実を図ることを目的としています。SDGs達成の担い手を育てる実践的な教育プログラムをつなげ、社会起業家「Impact- Makers」に必要な資質・能力を向上させ、社会のドライビングフォースとなる人材育成を目指しています。立命館学園のSDGs推進を担う、立命館SDGs推進本部による取り組みです。

公式サイト: <https://r-rimix.com>

### ■Beyond COVID-19について

「Beyond COVID-19」(ビヨンド・コロナ)は、「コロナ禍の今だからこそ何かしたい」という学生からの声にこたえ、RIMIX事務局が2020年4月16日に立ち上げたオンラインコミュニティです。コロナ禍のなかで、立命館に所属する何かしたい人が、出会い、一緒に活動でき、何かアクションを起こしたい人が熱中できる機会を、オンラインで発信・提供しています。

特設サイト: <https://r-rimix.com/covid19>